

# 12. 連立方程式の応用 (割合問題)

例題7 ある店で、シャツとズボンを1組買いました。定価どおりだと、1組の値段は3500円でしたが、シャツは定価の30%引き、ズボンの定価は20%引きだったので、代金は2700円になりました。このシャツとズボンの定価は、それぞれいくらですか？

**ヒント!** ・定価の20% → 定価 ×       ・定価の30%引き → 定価 ×   
 ・定価の a % → 定価 ×       ・定価の a % 引き → 定価 ×

<考え方> シャツの定価を x 円、ズボンの定価を y 円とすると、問題の中の数量の関係を表にすると、次のようになる。

	シャツ	ズボン	合計
定価どおりの値段			
実際に払った値段			

【解答】 シャツの定価を \_\_\_\_\_ 円、ズボンの定価を \_\_\_\_\_ 円とすると

{ \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

これを解いて

よって、シャツの定価 \_\_\_\_\_ 円、ズボンの定価 \_\_\_\_\_ 円

<練習1> 西中学校の昨年の陸上部員は、男女あわせて50人でした。今年は昨年とくらべ男子は10%減り、女子は20%増えたので、男女あわせて51人になりました。昨年の男子と女子の部員数は、それぞれ何人ですか。

<考え方> 昨年の男子を x 人、女子を y 人とする

	男子	女子	合計
昨年的人数			
今年的人数			

【解答】 \_\_\_\_\_ とすると

{

よって、昨年の男子は \_\_\_\_\_ 人、女子は \_\_\_\_\_ 人